



2022年5月13日

各 位

会 社 名 乾汽船株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 乾 康之
(コード番号：9308 東証スタンダード)
問 合 せ 先 執行役員総務・経理担当
加藤 貴子
(TEL. 03-5548-8613)

営業外収益（為替差益）の計上及び法人税等調整額（益）の計上 並びに剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年3月期決算において、営業外収益（為替差益）及び法人税等調整額（益）を計上いたしましたのでお知らせします。

また、本日開催の取締役会において、下記の通り、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、2022年6月22日開催の第102回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上

2022年3月期第4四半期連結累計期間において、為替相場の変動により、為替差益338百万円を営業外収益に計上いたしました。これは主として、当社が保有する外貨建て資産の期末評価替えにより発生した評価益であります。

2. 法人税等調整額（益）の計上

2022年3月期第4四半期連結累計期間において、最近の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について繰延税金資産を追加計上した影響により、法人税等調整額（益）754百万円を計上いたしました。

3. 剰余金の配当について

(1) 内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年2月14日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	円 銭 218.00	円 銭 181.00	円 銭 3.00
配 当 金 総 額	百万円 5,453	—	百万円 74
効 力 発 生 日	2022年6月23日	—	2021年6月24日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

2022年3月期の期末配当金については、以下の当社の配当政策における判断基準により、前回発表予想より37円増配の218円となる予定です。

<配当政策>

- ・「良いときは笑い、悪いときも泣かない」方針
- ・業績に応じて、良いとき、悪いときの判断基準を定め、「悪いとき」には減配もあるが、無配を前提にはしない
- ・「良いとき」には配当性向の累進により増配

判断基準	連結当期純利益	配当目標計算基準
悪い	～500百万円以下	年間6円
基本	500百万円超～1,500百万円以下	連結当期純利益 × 配当性向30%・・・①
良い	1,500百万円超～	(連結当期純利益－1,500百万円) × 配当性向50% + ①基本配当

以上

(参考) 年間配当金の内訳

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2022年2月14日公表)	円 銭 6.00	円 銭 181.00	円 銭 187.00
当期実績	6.00	218.00	224.00
前期実績 (2021年3月期)	3.00	3.00	6.00